

1. 科目名 (単位 数)	福祉と教育 (2単位)	3. 科目番号	
2. 授業担当教員	ティームティーチング		
4. 授業形態	講義 (教科書)、演習 (レポート作成)	5. 開講学期	通年
6. 履修条件・ 他科目との関係			
7. 講義概要	<p>東京福祉大学・大学院創立者中島恒雄教育学博士は、福祉、教育、保育、心理、医療などに造詣が深く、本学創立にあたり、アクティブラーニング (文部科学省が推奨中のアクティブラーニングの教育学説の基です) をはじめとする大学教育、大学院教育にかかる学術書を発刊している。本学で学ぶ学生として、本書を熟読し、レポートを作成することによって本学の建学の精神・使命、そしてそれに基づいた本学の教育方法を十分理解することで、福祉、教育、保育、心理、医療などを学ぶ 4 年間の教育の基礎を身に付ける。そして、学生が主体となった教育の基礎である「読み、書き」を鍛錬しながら、本学における教育について考察し、これからの社会に必要な能力は何か、現代社会で新たに求められている能力とは何かを探求する。</p>		
8. 学習目標	<p>本講義では、以下の目標を達成することが期待されている。</p> <p>①教科書の熟読によって文章を読解し、その内容を十分に理解することができる。</p> <p>②レポート作成をとおして、論理的思考力、文章作成能力を身につけることができる。</p> <p>③現代社会で必要とされる問題発見能力、問題解決能力を養成する。</p> <p>④本講義での学び、「読み、書き」の鍛錬を踏まえ、主体的な学習を実践することができる。</p>		
9. アサイメント (宿題) 及び レポート課題	<p>レポート課題：毎時間、「授業で読んだことについて、600字～800字程度で論述せよ。」というテーマでレポートを作成する。</p>		
10. 教科書・参 考書・教材	<p>【教科書】 東京福祉大学・大学院創立者 教育学博士 中島恒雄著『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』ミネルヴァ書房</p>		
11. 成績評価の 規準と評定 の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文章を精読し、内容を十分に理解することができたか。 ・教科書を深く理解し、論理的かつ分かりやすい表現でレポートを作成することができたか。 <p>○評定の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平常点 (参加度・授業態度) 25% ・理解度 (毎回のレポート作成) 50% ・期末評価 (レポート) 25% <p>3/4以上の出席が確認できない場合には単位を認めないこととする。ただし、特別な事情で欠席、遅刻、早退した場合には考慮し、課題を与えるなどして対応する。</p>		
12. 受講生への メッセージ	<p>この科目では、教科書の読み書きを通じて、本学の建学の精神・使命そしてそれに基づいた本学の教育方法について考え、学問の基礎である文書読解能力、論理的思考力、文章作成能力を養っていただきたい。そのためにも、本授業に参加して、①教科書を熟読し内容をよく理解し、②思考力や問題発見・解決能力を養うためにもレポート作成は欠かせない。</p>		
13. オフィスアワー	<p>授業開始時に知らせる。</p>		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	<p>オリエンテーション (授業の進め方) 『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 序「私がハーバード、フォーダムでの研究・留学で得たもの」 熟読とレポート作成</p>	事前学習	序「私がハーバード、フォーダムでの研究・留学で得たもの」を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく

第2回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第1章 「日本の教育現場には意識の変革が必要」 「一流大学を卒業しても、基礎学力が低いのはなぜか」 ～「大企業に就職するにはトップレベルの大学に合格しなければならない」 熟読とレポート作成	事前学習	第1章 「一流大学を卒業しても、基礎学力が低いのはなぜか」～「大企業に就職するにはトップレベルの大学に合格しなければならない」を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第3回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第1章 「日本では大学入試ですべてが決まるが、アメリカでは何度でもチャンスがある」～「大企業に就職するにはトップレベルの大学に合格しなければならない大学入試の可否は暗記力重視のペーパーテストで決まる」 熟読とレポート作成	事前学習	第1章 「日本では大学入試ですべてが決まるが、アメリカでは何度でもチャンスがある」～「大企業に就職するにはトップレベルの大学に合格しなければならない大学入試の可否は暗記力重視のペーパーテストで決まる」を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第4回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第1章 「日本では大学でさえ暗記中心の講義を行っている」～「ポスト学歴社会の到来に、真の「学力」が求められる」 熟読とレポート作成	事前学習	第1章「日本では大学でさえ暗記中心の講義を行っている」～「ポスト学歴社会の到来に、真の「学力」が求められる」を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第5回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第1章 「コラム1社会の変化に対応できる人材育成をめざして」～「コラム2アメリカの資格制度・学歴制度について、その本質は」 熟読とレポート作成	事前学習	第1章「コラム1社会の変化に対応できる人材育成をめざして」～「コラム2アメリカの資格制度・学歴制度について、その本質は」を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第6回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第2章 「できなかった子（生徒）をできる子（学生）にする」 「サンシャイン学園、茶屋四郎次郎記念学園では真の能力を開発できる」～「教師を鍛えなおすことがもっとも大切」 熟読とレポート作成	事前学習	第2章「サンシャイン学園、茶屋四郎次郎記念学園では真の能力を開発できる」～「教師を鍛えなおすことがもっとも大切」を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第7回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第2章 「高校までできなかった子（生徒）をできる子（学生）に変える教育とは」～「正しいハーバード、フォーダム教育法で学生の頭脳を作り変える」 熟読とレポート作成	事前学習	第2章 「高校までできなかった子（生徒）をできる子（学生）に変える教育とは」～「正しいハーバード、フォーダム教育法で学生の頭脳を作り変える」を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第8回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第2章 「「思考力」を養成することこそ、真の教育である」～「まじめに勉強していれば、末は博士が大臣になれる」 熟読とレポート作成	事前学習	第2章 「「思考力」を養成することこそ、真の教育である」～「まじめに勉強していれば、末は博士が大臣になれる」を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第9回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第2章 「客観テストでは思考力は育たない」～「コラム4教師も汗をかく」 熟読とレポート作成	事前学習	第2章 「客観テストでは思考力は育たない」～「コラム4教師も汗をかく」を読んでくる

		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 10 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第Ⅲ章 「大学教育は充実し変わらなければならない」 「大学は、売り手市場から買い手市場へ逆転し始めている」～「無意味で役に立たない授業が行われている」 熟読とレポート作成	事前学習	第Ⅲ章 「大学は、売り手市場から買い手市場へ逆転し始めている」～「無意味で役に立たない授業が行われている」を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 11 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第Ⅲ章 「詰めこみによる大学受験勉強は健全なる能力を摘み取ってしまう」～「できなかった子（生徒）をできる子（学生）にするのが教育、その教え方を学ぶ」 熟読とレポート作成	事前学習	第Ⅲ章 「詰めこみによる大学受験勉強は健全なる能力を摘み取ってしまう」～「できなかった子（生徒）をできる子（学生）にするのが教育、その教え方を学ぶ」を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 12 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第Ⅲ章 「アメリカの教室で行われている「学生を調和させ教育効果をあげる」方法」～「クラスの雰囲気や適度に緊張させるテクニックとは」 熟読とレポート作成	事前学習	第Ⅲ章 「アメリカの教室で行われている「学生を調和させ教育効果をあげる」方法」～「クラスの雰囲気や適度に緊張させるテクニックとは」を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 13 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第Ⅲ章 「学生は、よい教師と悪い教師がよくわかる」 ～「学習参考例（一）」 熟読とレポート作成	事前学習	第Ⅲ章 「学生は、よい教師と悪い教師がよくわかる」～「学習参考例（一）」を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 14 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第Ⅲ章 「学習参考例（二）」～「学習参考例（三）」 熟読とレポート作成	事前学習	第Ⅲ章 「学習参考例（二）」～「学習参考例（三）」読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 15 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第Ⅲ章 「「教室で学生を調和させ、教育効果をあげる」方法」～「コラム 5 教師がすべてを教えるはいけない」 熟読とレポート作成	事前学習	第Ⅲ章 「「教室で学生を調和させ、教育効果をあげる」方法」～「コラム 5 教師がすべてを教えるはいけない」を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 16 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第Ⅳ章 私の信念「勉強のできない生徒はいない」 「もともと、私自身勉強ができる生徒ではなかった」～ 「ハーバード大学の招聘学者とはどういうものなのか」 熟読とレポート作成	事前学習	第Ⅳ章 私の信念「勉強のできない生徒はいない」「もともと、私自身勉強ができる生徒ではなかった」～「ハーバード大学の招聘学者とはどういうものなのか」を読んでくる
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 17 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第Ⅳ章 「フォーダム留学で、私は「できる人間」に変わった」～「いきなり難関にぶちあつた博士課程への	事前学習	第Ⅳ章「フォーダム留学で、私は「できる人間」に変わった」～「いきなり難関にぶちあつた博士課程への道」を読んでくる

	道」 熟読とレポート作成	事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 18 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第IV章 「私は、こうして苦しんで、苦しんで、博士課程に入学した」～「やっと書き上げた博士論文もなかなかOKが出なかった」 熟読とレポート作成	事前学習	「私は、こうして苦しんで、苦しんで、博士課程に入学した」～「やっと書き上げた博士論文もなかなかOKが出なかった」を読んでおく
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 19 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第IV章 「学んだら、自分で変化してよくならなければならない」～「むずかしい試験に合格した人が必ず優秀だといえるのか」 熟読とレポート作成	事前学習	「学んだら、自分で変化してよくならなければならない」～「むずかしい試験に合格した人が必ず優秀だといえるのか」を読んでおく
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 20 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第IV章 「平等を重んじるだけの学問では、学生の能力は伸びない」～「フォーダム大学教育学大学院、入学・修了の必要条件」 熟読とレポート作成	事前学習	「平等を重んじるだけの学問では、学生の能力は伸びない」～「フォーダム大学教育学大学院、入学・修了の必要条件」を読んでおく
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 21 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第V章 「私は、お客さま（学生）に良質な授業を提供することをめざす」～「アメリカの大学では、日本の企業の会議と同じ手法で勉強する」 熟読とレポート作成	事前学習	「私は、お客さま（学生）に良質な授業を提供することをめざす」～「アメリカの大学では、日本の企業の会議と同じ手法で勉強する」を読んでおく
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 22 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第V章 「こうした授業テクニックで頭がよくなる学生を育てる」～「私の行なった教育指導方法で学生たちはいかに成功したか」 熟読とレポート作成	事前学習	「こうした授業テクニックで頭がよくなる学生を育てる」～「私の行なった教育指導方法で学生たちはいかに成功したか」を読んでおく
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 23 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第V章 「東京福祉大学系列研究施設の教師は、どのように学生を指導しているか」～「教育効果をあげるためまず基本的な対応が必要」 熟読とレポート作成	事前学習	「東京福祉大学系列研究施設の教師は、どのように学生を指導しているか」～「教育効果をあげるためまず基本的な対応が必要」を読んでおく
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 24 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第V章 「責任ある授業運営のための授業方法」～「教育効果をあげ教育内容を改善するには授業の評価が重要」 熟読とレポート作成	事前学習	「責任ある授業運営のための授業方法」～「教育効果をあげ教育内容を改善するには授業の評価が重要」を読んでおく
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 25 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第V章 「バイスティックの七つの原則にもとづいた教育」～「資料7」 熟読とレポート作成	事前学習	「バイスティックの七つの原則にもとづいた教育」～資料7を読んでおく
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 26 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 第VI章 「日本の国家試験の特色である択一式問題に対応するためには暗記が必要」～「コラム5」 熟読とレポート作成	事前学習	「日本の国家試験の特色である択一式問題に対応するためには暗記が必要」～「コラム5」を読んでおく
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく

第 27 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 終章 「社会福祉は労働力を提供すればそれで終わりではない」～「コラム 6」 熟読とレポート作成	事前学習	「社会福祉は労働力を提供すればそれで終わりではない」～「コラム 6」を読んでおく
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 28 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 終章の「資料 8」と「あとがき」 熟読とレポート作成	事前学習	「資料 8」と「あとがき」を読んでおく
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 29 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 「中国の一人っ子 猛勉強」の記事について 熟読とレポート作成	事前学習	「中国の一人っ子 猛勉強の記事について」を読んでおく
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく
第 30 回	『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』 資料編 「東京福祉大学・系列研究施設の教育システムと実績」～「5 教師の問題——専門知識と知恵」 熟読とレポート作成	事前学習	資料編の「東京福祉大学・系列研究施設の教育システムと実績」～「5 教師の問題——専門知識と知恵」を読んでおく
		事後学習	本日の範囲と自分のレポートを再度読み返しておく なお、期末レポートとして『最新 できなかった子をできる子にするのが教育』全体を通して学んだこと、という題で 1000 字前後のレポート提出（最後の授業から 1 週間後に提出、詳細は授業の中で説明する）